

関越自動車215k p付近

調査日：平成16年11月6日（土）

班：地盤土構造物マネジメント班

分類別：被災状況、復旧状況

キーワード別：高速道路、盛土

調査結果

関越自動車215k p付近においては、盛土が中央分離帯付近から盛土のり面にかけて変状した。

盛土は、盛土高さが10m程度であり、切盛境における片切片盛の形状を呈している。また、湧水や浸透水が集水しやすい地形上に構築されたものである。



写真1 被災状況



写真2 復旧状況